

平成28年度 学校評価 (学校関係者評価書)

学校名	北海道札幌厚別高等学校
-----	-------------

外部評価委員会

1 本年度の重点目標

(1) 学習意欲を喚起し、計画的・継続的に学ぶ生徒を育てる (学習指導)
(2) たすけ合いの心と自己を生かす能力を養う (生徒指導)
(3) 自己の進路を切り拓く能力を養う (進路指導)
(4) 健康な心身と生命尊重の態度を育てる (健康安全指導)

PTA役員
及び
学校評議員

2 本年度の経営方針

(1) 学校教育目標達成に向けた共通理解、協働体制による活気ある学校づくりの推進
(2) 社会的自立に向け、生徒一人ひとりが自ら学び、自ら考え行動できる教育の推進
(3) 進学と芸術を重視した、総合学科としての特色ある教育課程の改善・充実の推進
(4) 進路実現に向け視野を広げ、社会をたくましく生きるためのキャリア教育の推進
(5) 教職員個々の指導力向上及び教育公務員としての自覚による信頼される学校づくりの推進

3 自己評価結果に対する外部評価 (A:十分である B:おおむね十分である C:不十分である D:改善を要する)

分野・領域	評価項目	達成状況	取組の適切さ	改善の方策	自己評価の適正さ	改善に向けた取組の適切さ
学校目標	学校全体として教育目標達成のため努力している。	B	A	・目指す生徒像を明確にした指導	A	A
重点目標	各領域において適切な指導が実践され、生徒は充実した学校生活を送っている。	B	B	・分掌組織を一部改編し、協働意識をより高める工夫		
経営方針	経営方針を踏まえた上で適切に職務が遂行され、保護者や地域からの信頼が寄せられている。	B	B			
外部評価者の意見等	・学校生活に対する生徒の満足度が高く、落ち着いている印象があります。					
学習指導	基礎・基本を育み、学力向上及び学習意欲を高める学習指導を行っている。	B	B	・生徒による授業アンケートの活用 ・学習意欲を喚起する授業改善に向けた教職員意識のさらなる向上 ・観点別評価をはじめとした評価規準の見直し	B	A
	シラバスを活用し、指導方法及び評価が適切に行われている。	B	B			
	授業規律は適切に行われている。	B	B			
	学習の達成度の低い生徒への対応・指導策は適切である。	B	B			
外部評価者の意見等	・生徒一人一人の声をしっかり受けとめ、力を伸ばす指導をお願いします。					
生徒指導	全職員の共通理解のもとに足並みを揃えた生徒指導がなされている。	B	B	・臨場指導やチームとして連携した指導の徹底 ・生徒情報の共有化や報連相の徹底	B	B
	生徒の実態や状況に応じた適切な生徒指導が行われている。	B	B			
	生徒のサインや変化を見逃さず、いじめ等の未然防止に努めている。	A	B			
	家庭や関係機関と連携を密にした生徒指導を行っている	A	B			
外部評価者の意見等	・連携の難しさは大きな組織になるとどこでも生じる問題。粘り強い取組をお願いします。 ・小さなものやすぐ解決したいじめであっても積極的に認知し公表する姿勢を継続していただきたい。					
進路指導	個人面談や三者面談を効果的に行い、保護者の期待や生徒の実態に即した進路指導がなされている。	A	A	・3年間を見通したキャリア教育計画の見直し ・模擬試験、講習のあり方について再検討	B	A
	進路実現に係る情報や資料の収集に努め、迅速かつ適切な情報提供を行っている。	A	A			
	望ましい勤労観職業観を育て、自己理解を促す指導を適切に行っている。	B	B			
	資格取得・模試・講習を適切に推進している。	B	B			
外部評価者の意見等	・国公立大学合格者数は過去最高の結果となり、先生方の粘り強い指導の成果が現れたものと思います。					

特別活動	各種行事は、生徒の意識や意欲を十分に喚起したうえで行われている	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・各行事の「目的」を意識させる指導と実施後の反省を徹底 ・軽音楽部の設立 	B	B
	部活動は生徒の自己開発・自己実現が図れる場となっている。	A	B			
	活動の施設設備や予算配分は適切であり環境が整っている。	B	B			
外部評価者の意見等	・野球の全校応援は生徒の一体感が実感できてとてもよかった。					
健康安全指導	交通安全指導は十分に行われている。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の工夫など防災教育の充実 	A	B
	健康安全指導は十分に行われている。	A	A			
外部評価者の意見等	・スタントマンによる交通安全教室など、とてもよい取組と思います。					
年次学級経営	生徒とその環境を理解し、一人一人を大切に年次・学級経営が行われている。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・担任と教科担任等の連携を強化 ・年次内での情報共有や年次主任同士の連携強化 	B	B
	他学級や他年次との連絡が密にされ、年次・学級経営が協働体制のもとに進められている。	B	B			
外部評価者の意見等	・兄弟姉妹で入学してくる家庭も多いので、ぜひ統一感のある指導を行っていただきたい。					
分掌会議	分掌は適切に組織され、職務内容の明確化・均等化が図られ効果的運営がなされている。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・校務分掌の再編と人員配分の見直し ・反省点を放置せず、速やかに改善する体質を育成 	B	B
	会議は円滑かつ適正に開催され、PDCAサイクルによる活力ある教育活動が推進されている。	B	B			
外部評価者の意見等	・先生方の頑張りをこれからも継続して欲しい。					
学校事務	道費やPTAの予算は適切である。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドライン等による学校事務の適正化 	A	A
	予算の編成・執行は職員の意見や要望が生かされている。	B	B			
	予算の編成執行は透明性が図られ、適正に進められている。	A	A			
外部評価者の意見等	・年々改善されてきているように思われます。					
施設・設備	校舎や校舎周辺の維持管理は適切に行われている。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・防災安全点検(毎月)の徹底と迅速な対応改善 ・情報機器等の更新 ・図書館利用者増を目指した工夫 	B	B
	施設設備および教材教具等の現状が把握され、整備計画が立てられている。	B	B			
	非常災害に対処する施設設備の維持管理が適切に行われている。	A	B			
	情報機器や視聴覚施設設備、図書館の充実が図られ有効に活用されている。	B	B			
外部評価者の意見等	・校舎内外の危険箇所については、できるだけ早く対応して欲しい。					
保護者、地域住民等との連携	本校の経営方針及び教育活動は保護者や地域社会に理解され、協力が得られている。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・学校通信の発行と周知 ・連絡メール利用を積極的にPR ・回覧板活用など町内会との連携 	B	A
	生徒や保護者が本校に期待する事柄は全職員に共通理解されている。	B	B			
	家庭との連携が図られ、保護者は学校の方針を良く理解している。	B	B			
外部評価者の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページをもう少し見やすく改善して欲しい。 ・地域への情報発信を積極的にしていただきたい。 					